

## ICIS 2016 & JPAIS/JASMIN International Meeting in Dublin

柴 直樹 (しば なおき)  
日本大学生産工学部

### 1. はじめに

2016年12月11日(日)～14日(水)の4日間にわたり、アイルランドの首都ダブリンのConvention Centre Dublin (CCD)において、ICIS (International Conference of Information Systems) 2016が開催されました。当学会の会員の皆様はご存知のとおりですが、ICISはAIS (Association of Information Systems) が主催する情報システムの国際会議としては世界最大規模のものです。また、2008年以來恒例となっていますが、ICISの併設会議として開催されているJPAIS (Japan Association of Information Systems)/JASMIN International Meetingが、12月11日(日)の午後、ICIS会場近くのThe Gibson Hotelの会議室にて開催されました。筆者はこの双方に参加しました。

アイルランドの首都ダブリンは、多くの作家や芸術家を生んだ歴史と伝統の街です。街はリフィー川を中心に広がり、市街には中世に作られたゴシック建築の大聖堂が2つあります。主要な繁華街(ハイ・ストリート)は、クリスマス直前の賑やかさを感じさせつつも、厳粛な佇まいを見せていました。12月の中旬にアイルランドでの開催ということで、かなりの寒さを覚悟してダブリン入りをした筆者ですが、滞在中は連日最高気温が摂氏10度前後まで上昇するという穏やかな天気に恵まれました。本稿では、上述の2つの会議を振り返ってみます。

### 2. ICIS 2016

ICISは、リフィー川岸に2010年にできた上述のCCDにて行われました(写真1)。大会委員会による公式発表では、今年の参加者は1,700人で過去最高を更新したそうです。発表の申し込みはポスター発表も含めて1,295件があり、そのうち採択された

374件の発表がありました。採択率は29%とのことです。

例年のICISの慣例に則り、初日12月11日の夕方より、Welcome Reception(参加者を歓迎する簡単なパーティー)が開かれました。会期中を通じ、会場CCD地階(ground floor)のフォーラム会場には、協賛企業の出展ブースが多数設けられていました。第2日目の12日の午前には、情報システム分野において顕著な業績を残した個人に送られるLEO Awards等をはじめとする各種授賞式に続き、AIS Leadership Excellence Awardを受賞したFacebook Global IT TeamでCIOを務めるAtish Banerjee氏による基調講演(Keynote Address)が行われました。午後にはポスターセッションが行われ、引き続き、最終日14日の午前中にわたってパラレルセッションが行われるという流れでした。筆者の参加したセッションでは、どこも活発なディス



写真1 ICIS会場 Convention Centre Dublin (CCD)の正面



写真2 ICIS 懇親会会場ギネス・ストアハウスの最上階展望室



写真3 JPAIS ミーティングでの発表の様

セッションが行われていました。詳しいプログラムは、大会の Web サイトを御覧ください [1]。

特筆すべきこととして、3日目の13日夜に行われた Social Event (懇親会) があります。ダブリンは、日本ではスタウト (黒ビール) の No. 1 ブランド GUINNESS (ギネス) の産地として有名ですが、Social Event はこのギネスの工場敷地内にある Guinness Storehouse を借り切って行われました。会場ではギネスをはじめとする各種のアイリッシュビールが振舞われ、バンド演奏やアイルランド伝統音楽の演奏など、各種のアトラクションが参加者を楽しませていました。会場の最上階7階はダブリンの夜景が楽しめる展望室になっています (写真2)。産地で飲むギネスの味には格別のものがありました。

### 3. JPAIS/JASMIN International Meeting

上述のとおり、JPAIS/JASMIN International Meeting は、ICIS の併設会議として例年行われていますが、今年は ICIS の会場 CCD から徒歩数分圏内



写真4 PACIS 2018 のプロモーション

にある ICIS 指定のホテル The Gibson Hotel の会議室 Alhambra が ICIS 事務局によって割り当てられ、12月11日の午後1~5時の時間帯に開催されました (写真3)。ミーティングには7人の参加があり、4時間という時間をたっぷり使い活発な議論が行われました [2]。

### 4. PACIS2018 に向けて

JASMIN 主催で2018年に横浜にて行われる PACIS (Pacific Asia Conference on Information Systems) 2018 をプロモートするため、ロゴ入りのクリアファイル、横浜観光コンベンションセンター提供のポストイットノート (付箋) などが、JASMIN の PACIS 担当委員により ICIS 受付デスク前のスペースに置かれました (写真4)。PACIS2018 ロゴ入りのクリアファイルは人気が高く、置かれていた10cmほどの厚さの量が初日にすべてなくなっていました。

### 5. おわりに

筆者が過去数度 ICIS に参加した際にも感じたことですが、依然、日本からの参加者が少ないように思います。かくいう筆者も今回は数年ぶりの参加ですので、自分のことを棚に上げての感想で恐縮です

が、JASMIN 会員に限定しますと、筆者が現地で確認できた参加者は9名、つまり二桁に届かない数字でした。2018年にAIS主催のPACISを主催する当学会としては、寂しい感じが否めません。

今年のICIS 2017は、隣国韓国のソウルにて行われます [3]。2011年の上海以来のアジアでの開催となり、頻度の多い欧州や北米に比べ、格段に近い場所での開催となります。多くの会員の参加を望みたいところです。

#### 参考資料

- [1] ICIS 2016, <http://icis2016.aisnet.org>
- [2] JPAIS, <https://sites.google.com/site/jpaisnet/>
- [3] ICIS 2017, <https://icis2017.aisnet.org>

#### 略歴

---

##### 柴 直樹 (しば なおき)

1986年東京工業大学工学部制御工学科卒業、1988年東京工業大学大学院総合理工学研究科システム科学専攻修士課程修了。博士(理学、1993年東京工業大学)。2007年日本大学生産工学部准教授、2010年より教授(現在に至る)。